

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2001-519018(P2001-519018A)

【公表日】平成13年10月16日(2001.10.16)

【出願番号】特願平10-543613

【国際特許分類第7版】

F 2 4 D 5/08

F 2 4 H 3/08

【F I】

F 2 4 D 5/08 Z

F 2 4 H 3/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月3日(2004.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成 16 年 8 月 3 日



特許庁長官 小川 洋 殿

1 事件の表示 平成 10 年 特許願 第 543613 号

2 補正をする者

住所 イギリス国, アールエイッチ 10 3エイッチエー ウエスト

サシックス, カプソウン, ニュー ドウムウッド,

ヘロンズ リー, オウクリッジ

名称 ジョウンズ, フィロメナ, ジョウン

3 代理人

住所 東京都港区芝二丁目 17 番 11 号 パーク芝ビル 4 階

電話 03-5443-8461

氏名 8383 弁理士 石川 泰男



4 補正対象書類名

明細書

5 補正対象項目名

特許請求の範囲

6 補正の内容

別紙の通り



## 請 求 の 範 囲

1. 下方の空間に放射加熱及び吹出し温風加熱の両方を提供可能なスペースヒータにおいて、

燃焼管を配置すべきチャンネルを規定する窪んだ底面を有するハウジングと、

前記燃焼管の第1端部に通じるバーナーと、

前記燃焼管と通じ、燃焼ガスを前記燃焼管を通じて前記第1端部から第2端部へ移動させる第1のファン手段と、を備え、

前記ハウジングは、

前記ハウジングの上面に設けられ、前記第2のファン手段と通じて空気をハウジング内の前記チャンネルへ向ける開口と、

前記燃焼管と前記開口との間に配置され、前記燃焼管の上面を取り囲む形状を有し、前記燃焼管からの放射を吸収すると共に前記開口からの空気が前記燃焼管に直接的に当たることを防止する熱交換プレートと、を有し、

前記空気は、前記チャンネルの下端部を通って下方へ通り抜ける前に前記熱交換プレートにより加熱されるスペースヒータ。

2. 前記ハウジングの窪んだ底面は内部に配置された1つ以上の燃焼管を有し、前記燃焼管の各々は2つ以上の肢部を有し、メインの第1の肢部は一端において前記バーナーと接続されると共に、前記バーナーから遠い方の端部において前記メインの第1の肢部と実質的に平行である1つ以上の戻り肢部に接続されている請求項1に記載のスペースヒータ。

3. モジュールの形態を有し、1組の端部モジュールと1つ以上の

中間モジュールとを有し、前記端部モジュール及び中間モジュールはヒータを構成するように相互連結可能であり、前記端部モジュールの少なくとも1つはバーナーを有し、前記端部モジュールの少なくとも1つは第1のファン手段を有し、各中間モジュールは燃焼管及び前記熱交換プレートの中間部分を内部に含む前記ハウジングの中間部分を有し、前記ハウジングの中間部分はその上面に開口を有し、前記開口は第2のファン手段と通じて空気をハウジング内のチャネルに向ける請求項1又は2に記載のスペースヒータ。